科目名 Subject	色彩心理学 Color-Psychology			教員名	南　涼子	
開講年次	1	開講時期	後期	単位	1単位	
必修／選択	選択	授業形態	講義	時間	30時間	
実践的教育						

主な学習効果	知識・技能	主体的行動力	課題解決能力	多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	美しく生きる力を実践できる能力
	◎	○	○	○		

科目の概要	誰にでも身近な存在である色彩は、人の心や身体の働きに影響を与え、考え方や、判断、行動、健康までも左右する。色は心の内側を理解するツール、心を読み解くキーワードであり自分との対話を促し、自身を成長させる自己啓発にも役立てることができる。色を通して社会や周囲への物事に対する視野を広げ、コミュニケーション能力を高め、提供するサービスや商品の売れ行きを向上させる強い味方とする力を身につける。本科目ではこれまでに明らかにされた科学的データ、絵画や歴史、世界の文化、その他身近な題材の色から考察力を養う。またワークを通して洞察力を深め、様々な問題を解決する力を養いながら効果的に色を実践的に活用するスキルを習得し、ストレスで心のバランスを欠いている人々へのメンタルケアへの応用を可能にする。
授業方法	オンラインと対面のハイブリッド
授業の目標	・色が心と身体に与える影響を理解し、コミュニケーションにおける具体的な応用方法を述べられる。 ・色彩を自己理解及び心の洞察、目標設定に活用でき、他者への理解と支援に応用できる。 ・色と心の関係について多角的な視点から分析し、多様な価値観や考え方を理解するとともに、客観的な見解を述べることができる。
時間外学習 （予習・復習）	・自宅などで色鉛筆及びカラーカードを使ったワークを行う。 ・授業、教科書と配付資料を元に気づいたことをノートにまとめる。
教科書・教材	教科書：介護力を高めるカラーコーディネート術　南　涼子　中央法規出版　2007　教員作成資料
	教材：カラーカード（日本色研事業）199b、はさみ、のり、色鉛筆
	使用設備・備品：なし
	参考文献：なし
評価方法	平常点30%、小課題20%、レポート 50%
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。
学生へのフィードバックの方法	レポートに対して、コメントを返します。
履修上の注意	特になし
本科目履修と関連する資格	資格名：特になし

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１回	オリエンテーション 色と心の繋がりを知る色彩心理 色の不思議な力　自分を色に例える 色のイメージ効果とメカニズム	色を通して自分の他者のイメージを把握できる 色が心と身体に与える影響とその仕組みを述べることができる	色鉛筆によるカラーワーク
第２回	心を癒し、元気づける色 色彩イメージを形成する7つの要因 色が教える深層心理とパーソナリティを学ぶ	気候や地域、文化背景、歴史などから色彩イメージの成り立ちを説明することができる	色鉛筆によるカラーワーク
第３回	カラーワークセラピーにおけるイメージ表現と色 (1)自己表現ワークを学ぶ	ワークを行うことで、自分のパーソナリティーの傾向や特徴心の状態を新たに洞察し、分析ができる	理解したことをノートにまとめて整理する
第４回	カラーワークセラピーにおけるイメージ表現と色 (2)回想ワークを学ぶ 色と感情の性質	これまでの自分の歩みや周囲との関わり、今後の目標を明確化することができる	理解したことをノートにまとめて整理する
第５回	赤にまつわる歴史・言葉 赤による生理的影響の具体的事例 赤の絵画、文学、映画から心理を考察する。赤の効果	赤色について多角的に学ぶことにより、赤の持つ心理的意味、仕事や生活への応用する場面を想定し、述べることができる	赤色を理解、体感するためのカラーカードによるワーク
第６回	橙にまつわる歴史・言葉 橙による生理的影響の具体的事例 橙の絵画、文学、映画から心理を考察する。橙の効果	橙色について多角的に学ぶことにより、橙色の持つ心理的意味、仕事や生活への応用する場面を想定し、述べることができる	橙色を理解、体感するためのカラーカードによるワーク
第７回	黄にまつわる歴史・言葉 黄の絵画、文学か、映画から心理を考察する 黄の効果	黄色について多角的に学ぶことにより、黄色の持つ心理的意味、仕事や生活への応用する場面を想定し、述べることができる	黄色を理解、体感するためのカラーカードによるワーク
第８回	緑にまつわる歴史・言葉 緑による生理的影響の具体的事例 緑の絵画、文学、映画から心理を考察する。緑の効果	緑色について多角的に学ぶことにより、緑色の持つ心理的意味、仕事や生活への応用する場面を想定し、述べることができる	緑色を理解、体感するためのカラーカードによるワーク
第９回	青にまつわる歴史・言葉 青による生理的影響の具体的事例 青の絵画、文学、映画から心理を考察する。青の効果	青色について多角的に学ぶことにより、青色の持つ心理的意味、仕事や生活への応用する場面を想定し、述べることができる	青色を理解、体感するためのカラーカードによるワーク
第１０回	紫にまつわる歴史・言葉 紫による生理的影響の具体的事例 紫の絵画、文学、映画から心理を考察する。紫の効果	紫色について多角的に学ぶことにより、紫色の持つ心理的意味、仕事や生活への応用する場面を想定し、述べることができる	紫色を理解、体感するためのカラーカードによるワーク
第１１回	ピンクにまつわる歴史・言葉 ピンクによる生理的影響の具体的事例。 ピンクの絵画、文学、映画から心理を考察する。ピンクの効果	桃色について多角的に学ぶことにより、桃色の持つ心理的意味、仕事や生活への応用する場面を想定し、述べることができる	ピンク色を理解、体感するためのカラーカードによるワーク
第１２回	茶色にまつわる歴史・言葉 茶色による生理的影響の具体的事例 茶色の絵画、文学、映画から心理を考察する。茶色の効果	茶色について多角的に学ぶことにより、茶色の持つ心理的意味、仕事や生活への応用する場面を想定し、述べることができる	茶色を理解、体感するためのカラーカードによるワーク
第１３回	白にまつわる歴史・言葉 白による生理的影響の具体的事例 白の絵画、文学、映画から心理を考察する。白の効果	白色について多角的に学ぶことにより、白色の持つ心理的意味、仕事や生活への応用する場面を想定し、述べることができる	白色を理解、体感するためのカラーカードによるワーク
第１４回	灰色にまつわる歴史・言葉 灰色による生理的影響の具体的事例 灰色の絵画、文学、映画から心理を考察する。灰色の効果	灰色について多角的に学ぶことにより、灰色の持つ心理的意味、仕事や生活への応用する場面を場面を想定し、述べることができる	灰色を理解、体感するためのカラーカードによるワーク
第１５回	黒にまつわる歴史・言葉 黒による生理的影響の具体的事例 黒の絵画、文学、映画から心理を考察する。黒の効果 色彩心理まとめ	黒色について多角的に学ぶことにより、黒色の持つ心理的意味、仕事や生活への応用する場面を想定し、述べることができる	黒色を理解、体感するためのカラーカードによるワーク